

5歳から11歳 新型コロナワクチン接種

園こども未来課(南有馬庁舎) ☎73-6652

保護者の皆さんへ

5歳から11歳の人も新型コロナワクチンを受けられるようになりました。国内の新型コロナ感染者全体に占める子どもの割合は増えています。**対象となる人全員に接種の案内を送付していますので、同封している説明書を読んだ上で、ワクチンを受けるか、お子さんと一緒にご検討ください。**

※接種は義務や強制ではありません。

接種を受けていない人に差別的な扱いをすることがないようにお願いします。

●接種会場

集団接種	有家保健センター
個別接種	内田医院(西有家町)

接種を希望する場合は、コールセンターへ電話または接種予約サイトから予約をお願いします。
予約方法や接種日など詳しくは、送付している案内でご確認ください。

●使用するワクチン

ファイザー社の5～11歳用のワクチンを使用します。子ども用ワクチンでファイザー社の12歳以上のものに比べ、有効成分が3分の1になっています。

●接種の対象

- ・5歳から11歳までのお子さん
- ・特に慢性呼吸器疾患、先天性心疾患など、重症化リスクの高い基礎疾患(※)を有するお子さんは接種をおすすめしています。接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などとよく相談してください。



(※)日本小児科学会では、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い疾患の一覧などを公表しています。
日本小児科学会「新型コロナウイルス関連情報」
URL: http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=333



日本小児科学会HP

【日本小児科医会 5歳～11歳の新型コロナウイルスワクチン接種にあたって(一部抜粋)】

わが国の小児における新型コロナウイルス感染症の状況は、成人に比べ感染者数がはるかに少なく、感染者においても症状は極めて軽いか無症状の場合が多い。

一方、5歳～11歳の小児に本ワクチンを接種した場合の効果や副反応に関するデータはわが国には存在せず、諸外国においてもその数は限定的である。現在接種が想定されているワクチンにおいては、その効果はかなり高いといえるが、副反応としての、接種部位の疼痛・発熱・頭痛・倦怠感などは、この年齢に接種されている他のワクチンと比べ、むしろその発現率は高いと想定され、接種時に一定数起こる血管迷走神経反射、接種後に稀に起こる可能性のある筋筋炎・心膜炎などについても十分な注意と対応が必要である。本ワクチンの効果は感染予防

のためというよりは、むしろ発症時の重症化予防のためのワクチンとの意味合いが大きいことから、そもそも重症化することが稀な小児期の新型コロナウイルス感染症におけるワクチン接種の意義は成人・高齢者への接種と同等ではないといえる。

一方で年齢が低い小児であっても、感染してしまった場合の他者への感染リスクの増加、10日以上にも渡る行動制限の必要性と困難性などを考慮すると、新型コロナウイルスの感染は今以上に小児の日常的な生活や環境を奪うことにもつながり、子どもたちの心身への影響は計り知れない。これらを総合的に勘案した場合、具体的な接種方法などについて十分な議論と準備の上で本ワクチン接種を実施することが求められる。

子どもに対する新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生労働省のホームページ



厚生労働省HP

※各種健診や相談・講座などについて
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず中止になる場合があります。

母子保健 ※対象年齢などは別途配布している「母子保健事業のお知らせ」をご覧ください。

園こども未来課(南有馬庁舎) ☎73-6652

事業名	実施日	場所	受付時間
乳児相談	19日(火)	北有馬保健センター	対象のお子さんには個別に案内を送付します。
	26日(火)	有家保健センター	

- *新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、発熱や咳などの風邪症状のある人、味覚や嗅覚の異常がある人、体調のすぐれない人は受診を控えてください。
- *各健診や相談は受診対象月を過ぎても受診できます。保護者とお子さんの体調の良いときに受診してください。
- *2週間以内に新型コロナウイルス感染症、またはその疑いのある人との接触がある人や、新型コロナウイルス感染症が感染拡大している地域や国へ訪問した人は受診を控えてください。
- *来所の際は可能な限りマスクを着用願います。

すくすく赤ちゃん支援事業(すくすく赤ちゃん券)のご案内

園こども未来課(南有馬庁舎) ☎73-6652

安心して子どもを産み育てられる環境を目指すため、子育て家庭の経済的負担軽減策の一環として、乳幼児の紙おむつ、粉ミルク、離乳食関連用品などの費用の一部を助成します。

●申請期間

4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

●内容

市が指定する販売店で使用できる購入券(すくすく赤ちゃん券)を交付します。

●対象児

本市に住民登録があり、本年度に0歳から満2歳の誕生日を迎える子ども

●交付対象者

本市に住民登録がある対象児の保護者または養育者

●申請に必要なもの

本人が確認できる書類(運転免許証など)、対象児の母子手帳

●受付窓口…各支所

●交付額…交付対象月数×(1,000円券2枚)
※有効期限は令和5年3月31日(金)です。

●月数について

- ・出生児は、誕生日の属する月の翌月から年度末までの月数。
- ・転入児は、住民登録をした日の属する月の翌月から年度末までの月数。
- ・出生、転入児以外の0歳から1歳の子どもは12カ月分。
- ・本年度満2歳の誕生日を迎える子どもは、4月から誕生日までの月数。



南島原の小さな子どもたち 大江保育園

南有馬町乙961 ☎85-2227

学校法人が運営する3歳未満児専用(0～2歳児)の保育園です。

ゆったりと流れる時間の中で一人ひとりのリズムに合わせて、愛着や信頼関係を大切に育みながら成長を促していく点が特徴です。養護の行き届いた環境・くつろいだ雰囲気の中で生活習慣や心身の健康の基礎を培っていきます。



子育てひろば

子育てについてのお悩み、ご相談がある場合は、お気軽に連絡ください。

市内にある子育て支援センターでも、相談や情報提供を行っています。

各支援センターのイベント情報など、詳しくはこちら↓

市HPで子育てひろばの情報を配信中!



園こども未来課(南有馬庁舎) ☎73-6652